

# 行き場のないペットについての啓発を目的とした絵本制作

## 特定非営利活動法人りぐこうべ兵庫

特定非営利活動法人りぐこうべ兵庫は、「つなぎ、つながる、たすけあう」をテーマに行き場のない動物を保護し、適切な医療にかけ、社会化をし、新しい里親さんに繋ぐ活動をベースに、動物を通して社会福祉活動に取り組んでいます。

### 【活動背景】

コロナ禍によりペットを迎える人が増える一方、お金がかかるなどの理由でペットを手放す人が増加しています。行き場のない動物をなくすためには飼い主になる人の動物に対する知識が必要です。そのため、それらについて学ぶ場が求められていました。

### 【活動目的】

犬に対して人の価値観を押し付けるのではなく、犬が望むことを学び、理解し尊重するという考え方を多くの人に理解してもらうことが目的です。異なる種族同士での暮らしの中から多様性を受け入れることの大切さを学び、社会の発展につなげることを目指しています。



### 【団体からのメッセージ】

保護活動を始めて20年。その間にはたくさんの奇跡のお話がありました。それを世の中に残したいという思いがずっとあり、絵本にして子供たちに伝えたいと思いまじめたのが10年ほど前でした。そんな中、JAC財団様から助成金を頂き、この度念願の絵本をつくることができました！出来た作品は本当に気に入っていて、一人でも多くの方に読んでいただきたいと願っています。私達の中にあつた夢の一つ叶えてくださりまして、ありがとうございました。次は、猫が主役の絵本に挑戦したいと考えています。

### 【助成金の用途・活動結果】

助成金は、命の大切さや、保護犬を迎えることの必要性を感じてもらうための絵本「白い犬のアオ」の制作に活用されました。

1000部作成し、小学校や、中学校、カフェ、フリースクールに無料配布しました。これによりりぐこうべ兵庫の知名度が上がり、里親募集を多くの方に見ていただけるようになりました。

